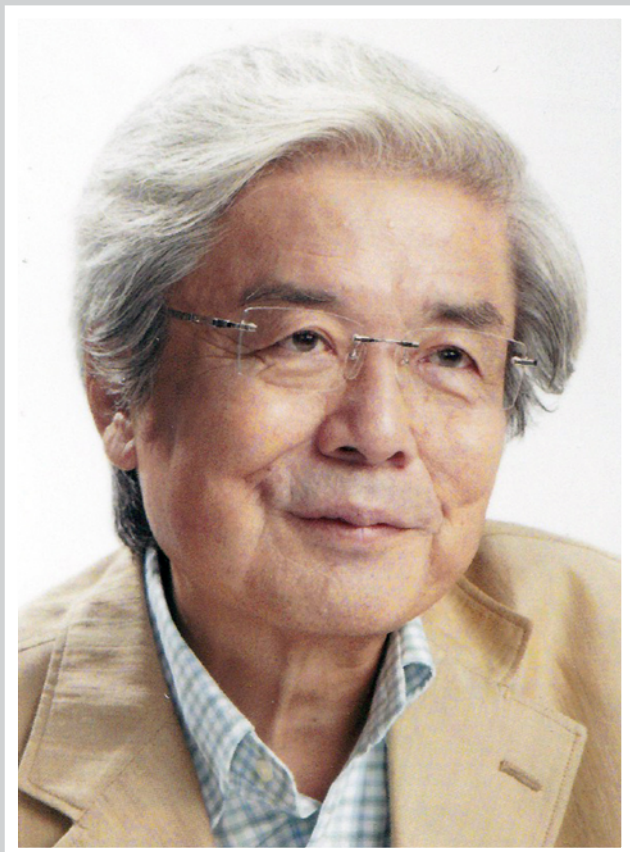


# 弘前大学出版会設立 10 周年記念講演会



## 本の未来

養老孟司氏

(東京大学名誉教授)

(ようろう たけし)

1937年神奈川県生まれ。

東京大学助手・助教授を経て、1981年に医学部教授に就任。

東京大学総合資料館長、東京大学出版会理事長を兼任。

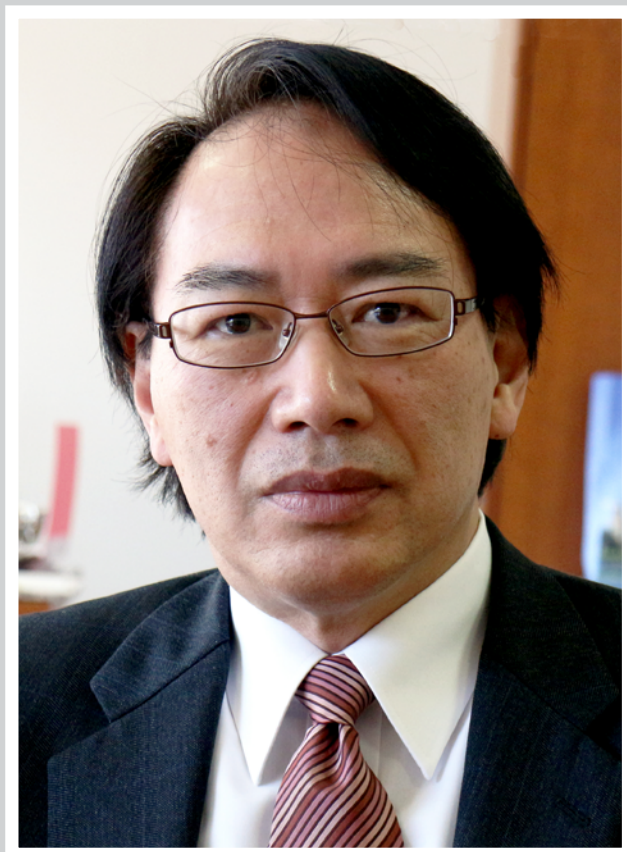
1995年東京大学を退官後、北里大学教授に就任(2003年まで)

2006年、京都国際マンガミュージアム館長に就任。

1989年『からだの見方』(筑摩書房)でサントリー学芸賞を受賞。

2003年『バカの壁』(新潮社)で毎日出版文化賞を受賞。

その他『唯脳論』(青土社)、『養老孟司の“逆さメガネ”』(PHP研究所)、『養老孟司のデジタル昆虫図鑑』(日経BP社)等、著書多数。



## 還暦の太宰

亀山郁夫氏

(名古屋外国語大学学長)

(かめやま いくお)

1949年栃木県生まれ。

天理大学・同志社大学を経て、1990年より東京外国語大学助教授、1993年に教授就任。2007年9月より2013年3月まで同大学長を務めた後、2013年4月より現職。

朝日賞選考委員、日本学会会議連携会員なども務めている。

2007年、ドストエフスキー著『カラマーゾフの兄弟』で毎日出版文化賞特別賞(翻訳)を受賞。2008年には同書でプーシキン賞を受賞。

2012年『謎とき「悪霊」』(新潮社)で第64回読売文学賞(研究・翻訳賞)受賞。

講演  
テーマ

日時：平成26年7月4日(金) 14:00～17:00

場所：弘前大学創立50周年記念会館 みちのくホール  
(弘前大学文京町キャンパス内)

入場  
無料